



にしごう

広報にしごう第169号
昭和59年10月20日

VOL.10

■村のうごき 人口 13,925人(+24) 男6,986人(+9) 女6,939人(+15) 世帯数3,331戸(+5) 9月1日現在()は対前月比



ある秋の日の午後、家族そろってのいも煮会の風景 (写真：甲子・剣桂において)

昭和59年度



笑顔さわやか西郷村敬老会

村内七〇歳以上は九九二名

いつまでも健やかに!!

去る九月十四日、午前十時より西郷村文化センターにおいて、村内の七十歳以上のお年寄りを多数招待し盛大に行われました。村長あいさつ、あと、それぞれ代表の方に村の敬老年金、県の敬老祝金、記年品等が贈呈され、来賓多数から祝辞を頂き、最後に上羽太の和知喜代作が代表して謝

辞を述べ式を終えました。式終了後、引き継ぎ村内の保育所、幼稚園の園児たちの遊技や歌、婦人会の踊りや民謡を熱心に観覧していました。お年寄りの方々は、繰り広げられる催し物に見入り、小さな子供たちの笑顔と温かな婦人の手のもと

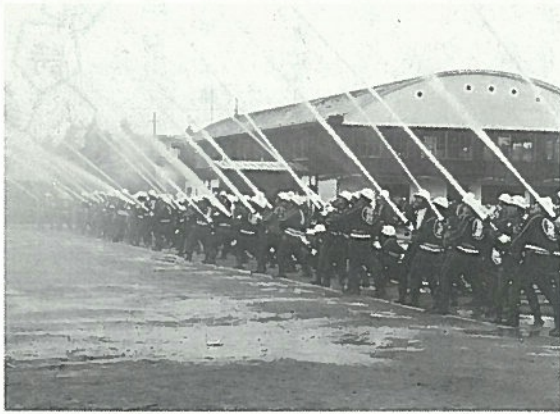
に楽しい一日を過ごしたようです。村内に七十歳以上（九月一日現在）の方は、九九二名（男四〇二名、女五九〇名）、最高齢者は太陽の国「さつき荘」の大塩スイさん九十四才でした。ちなみに九十才以上は、男三名、女二十一名計二十四名でした。



大切にしていますか あなたの目

西白河地方 8市町村参加

総合防災訓練



ポンプ車四十五台出動 震度6を想定、本番さながら

県と西白河地方（一市一町六村）が企画した「昭和五十九年度総合防災訓練」が十月三日、西郷第二中学校を中心にポンプ車四十五台、約六百名が参加して実施された。

想定

台風が関東地方を北上中、関東、東北地方に震度6の大地震が発生し、火災

当日、開会式で、訓練は、サイレンの合図で、

西二中、太陽の国やまぶき荘、白樺寮など六ヶ所、連絡、出動、避難、救助、放水など迅速に本番さながらに行われ、中でも、西二中屋上からの人命救助や、車災上による化学消火剤使用の車両火災消火訓練、また、やまぶき荘では、火災発生により入所者の避難、初期消火が実施され、自衛の臨時救護所を開設し対応した。

地域住民主体の犯罪予防活動の 推進と日常化を図るためには…

白河地区担当保護司 小 椋 誠 三
防 犯 協 会 理 事

- (1) 日常の犯罪予防活動の実施上配慮すべき事項として、
- (2) その地域にあった犯罪予防活動を推進させること。
- (3) 関係機関及び関連団体との連絡を強化し、住民の活動意識の昂揚をはかること。
- (4) 犯罪予防活動が一部の公的機関や更生保護に携出するものだけの活動でなく、地域住民の一人一人が自覚して地域ぐるみで実施するものであるという認識をもたせることが大切である。
- (5) 行政単位の町内会や隣組等の組織に活動範囲をしばって、地区独自の活動に発展させること。
- (6) 予防活動の徹底を図ること。例、標語募集、町村広報紙掲載、有線放送による放送、盆踊りや、もちつき大会、ちらしの配布や立看板の設置
- (7) その他各種団体と共催して、「夏の防犯運動」と「社明運動」の行事を抱き合わせるなどして、あらゆる階層にアピールする。
- (8) 団体機関紙や町村広報紙に関係記事を掲載して住民の関心を強めていく働きかけをする。
- (9) 有害環境の排除活動の推進例、ポルノ雑誌映画、覚せい剤、シンナー等薬物、ラブホテル、暴力団や暴走族など、以上いろいろあげて来ましたが、大事なことは、地域住民が犯罪予防に対する関心を高めてこれに対して真剣に取り組んで行く態度が予防活動の効果をあげる大きなポイントに成ると考える訳であります。
- (10) 終りに私は、青少年によりよい社会参加の場を作ってやることも大事であると提言します。

吟遊詩人

海の風景

小田倉小 五年 佐藤 誠

空に
かもめが文字を書く

空の灰色な雲は
飛行機だ

海の波は
なにかが群れを作って
こうげきをしている

船がけむりをはいて
散歩する
船が散歩する
ゲップをしながら……

とおく
とおくへ
いつまでも
散歩する



共同募金二百五億円(昭和五十八年度)の使いみち

児童福祉に ● 乳児院、母子寮、保育所、養護施設などの児童福祉施設 ● 子供の遊び場づくり ● 子供会育成 ● 事故防止活動 ● 児童福祉週間行事 ● 丈夫な子供を育てる運動 ● 勤労青少年の育成 ● 季節保育、学童保育 ● 母親クラブの育成 ● 巡回図書館の開設 ● 青少年非行防止対策

障害者福祉に ● 肢体不自由者、失明者、ろうあ者、精神薄弱者などの更生援護のための心身障害者福祉施設 ● ホームヘルパー派遣 ● 友愛訪問 ● 訪問看護、相談、指導訓練 ● 内職あっせん ● 小規模(共同)作業所の援助 ● 給食サービス ● 入浴サービス ● 車イス、浴そうなどの供与

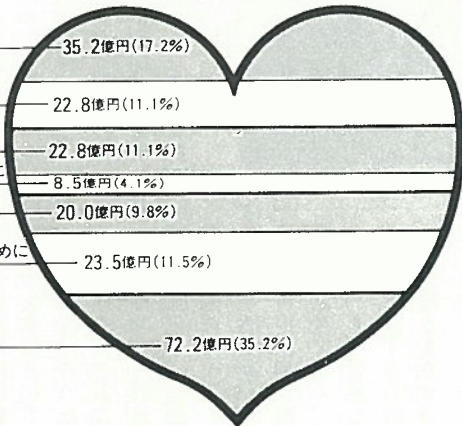
老人福祉に ● 老人ホームなどの老人福祉施設 ● ホームヘルパー派遣 ● 友愛訪問 ● 訪問看護 ● 車イス、浴そう、洗濯機などの供与 ● 入浴サービス ● 給食サービス ● クリーニングサービス ● 老人福祉週間行事 ● 老人教室、老人大学援助 ● 老人クラブ育成 ● 老人相談

生活援護に ● 救護施設、授産施設などの生活援護施設や刊余

者の更生保護施設 ● 法外援護金の支給 ● 生活相談 ● 隣保事業

福祉思想の啓蒙普及に ● 施設見学会の開催 ● 福祉映画会の開催 ● 福祉講座の開催 ● 意識調査

歳末たすけあいに ● 日常の生活に困っている人が明るいお正月を迎えられるように、お正月の支度金や寝具などのための費用に



〈資料〉 中央共同募金会



わたしたちは
やさしさを集めます



10月1日~12月31日 赤い羽根共同募金

窓の年金国民

ご利用下さい!!

国民年金保養センター

国民年金保養センターは全国で四十カ所あります。国民年金の加入者や受給権者、その家族の方、一般の方々の健康増進や休養、レクリエーションなどにご利用

いただくために、国が建てた宿泊施設です。

温泉、ハイキング、スキー、海水浴、名所旧跡の探勝から郷土色豊かな芸術品の観賞、バラエティーに富んだ海の幸、山の幸など各施設の特色を盛り込み、安い料金で四季を通じて利用で



きます。

福島県は……

国民年金センター

「阿多多羅」

二本松市岳温泉

電話〇二四三(二四)

二三〇六

予約の申込、問合せは直接

阿多多羅へ

未支給年金

年金を受けている人が、受けることの出来る年金を受け取らないで亡くなった場合に、その人と生計を同じくしていた遺族は、未支給年金が受けられます。現在老齢年金は、三年、六月、九月、十二月にその月の前月までの三カ月分(例・六月払いの場合、三月、四月、五月の三カ月分)支給されますが、たとえば十月に死亡した場合は、九月、十月分はまだ支給されていませ

国民健康保険ガイド

記

世帯主が社会保険で、世帯の中に国民健康保険の被保険者がいる場合(擬制世帯)、この被保険者の年間収入金額が、後記の額未満であれば、これら等社会保険の被扶養者として認定される場合もありますので、事業所等へ被扶養者の認定の手続きして下さい。

なお、認定になった際は社会保険の被保険者証と国民健康保険の被保険者証を、保健課関係まで持参し、所定の手続きをして下さい。

- (1) 各種の収入金額 90万円
- (2) 各種公的年金に基づく疾病を支給事由とする者 130万円
- (3) 65才以上の老年人 130万円



国税だより

ん。この分を未支給年金といいますが、本人が死亡したため、受けるべき人がいないので、遺族がこの分を請求できます。

◎青色申告で

正しい申告を

現金出納帳や経費帳などの帳簿をきちんとつけ、その帳簿に基づいて所得や税額を正しく計算して申告する人は、所得の計算上「青色事業専従者給与」や「みなし法人課税」など有利な取扱いが受けられることになっています。これを青色申告といいますが、現在では、商売をして申告している人の半数以上が青色申告をしています。

青色申告で
正しい申告を!



健康×毛

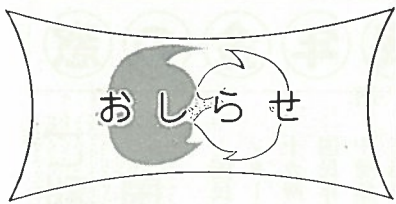
抜け毛の季節

髪の手入れを

秋は抜け毛が多くなり、人によつては早いぶん心細いものです。夏の間は暑さが体力を消耗させるため、頭髮への栄養も十分になりがちで、毛髪も傷んだり弱ったりしています。秋とともにからだの働きも活発になって、古い毛は新しい毛に入れかわります。ですから抜毛そのものは気にすることは無いわけです。

しかし、頭の地肌はとかく不潔になりやすいところで、美しい髪を保つためにも地肌と髪の手入れは必要です。

- ① 週1〜2回は洗髪して清潔にする。ふけ症の人ほどくにこまめに。
- ② ヘアクリームなどつけ、よくブラッシングし、地肌の血行をよくする。
- ③ 睡眠不足を避け、あまりよくよしないことも大切。



身体障害者の 職業訓練生入校あんない

国立宮城身体障害者職業訓練校
(仙台市台原5丁目15番1号
〒983 電話 仙台(0222)33-3124)
では次の要領で訓練生を募集して
おります。

◎応募資格

- ▶義務教育修了者又は、これと同程度の学力のある身体障害者の方。
- ▶身体障害の程度は、伝染性疾患、精神疾患、てんかん性疾患、および症状の固定していない方を除き1年間の訓練に耐えられる方。

◎募集科目及び定員

- 電子機器科10名 洋裁科20名
- 和裁科10名 製版印刷科10名
- 製本科10名 軽印刷科20名
- 製くつ科(皮革工芸)10名
- 義肢装具科10名 理容科20名
- 経理事務科20名 デザイン科20名
- 11科160名

◎訓練期間

1カ年(昭和60年4月から昭和61年3月まで)

◎選考方法

作文、面接及適性検査による。

◎願書提出先

各市町村を管轄する公共職業安定所

◎願書受付締切

- 昭和59年11月13日
- 中学校、高等学校卒業見込者
昭和60年1月8日
- 昭和60年2月8日
- 一般の身体障害者及び新規学卒見込者

◎選考日時

- 昭和59年12月3日(月)
- 中学校及び高等学校卒業見込者
昭和60年1月22日(火)
- 昭和60年2月22日(金)

一般の身体障害者及び新規学卒見込者

◎選考場所

宮城身体障害者職業訓練校
仙台市台原5丁目15番1号

◎特典

▶公共職業安定所の入校指示うけた方は、

- (1)月約90,000円前後の訓練手当が支給されます。
- (2)雇用保険金をうけている方には、訓練期間中引き続き延長して支給されます。

▶授業料は無料です。

▶修了時は、公共職業安定所において就職をあっせんします。

▶入校のための移転資金が支給されます。

(身体障害者手帳所持者)

募集 上野原団地分譲住宅 — 県住宅供給公社 —

福島県住宅供給公社では「上野原団地」の住宅金融公庫融資付分譲住宅の譲受人を募集致します。

※受付期間

昭和59年11月12日(月)から11月22日(木)まで

※受付場所

- 西郷村役場 企画調整課
- ☎02482(5)1111
- 福島県住宅供給公社 業務課
- ☎0245(21)5520

※募集戸数

一般分譲住宅 27戸
詳細についてのお問い合わせは、住宅供給公社業務課まで。

里親さんを募集

子供が好きな方、恵まれない子供を預かって養育する意志のある方、子供ができないので養子を望んでいる方、一里親になってみませんか。

離婚や未婚出産、保護者の家出などにより、親の養育を受けられず、施設や里親のもとで養育され

る児童は、県内で毎年あらたに約100名ほど発生しているのです。

里親になるには、申込書を出して県知事の里親登録証の交付を受けます。里子は児童相談所をとおして里親に委託され、里子の養育にかかる費用は、県社会福祉事務所から送金されます。

また、児童福祉司が日常の養育相談にあたるほか、里親賠償責任保険に里親会が団体加入しており、安心して養育できます。

○…里親申込みの相談窓口…○

役場 住民課福祉係で常時受付
けています。

電話の局番が 変わります

市外4ケタ 市内2ケタに
西郷村内の市外局番と市内局番が変更となりますので注意して下さい。

現在その工事を進めているところで11月21日には変更される予定です。

現		新	
市外局番	市内局番	市外局番	市内局番
02482	2	0248	22
	5		25
	7		27
024836	—		36

不法コードレス電話に 注意しましょう

東北電波監理局

- ★コードレス電話・自動車無線電話は正しいものを使いましょう
- ★不良業者による宣伝・販売に注意しましょう
- ★不法な無線機を所持したり運用すると処罰されます



住所 〒980 仙台市本町3-2-23
電話 0222-61-5221 (内線)416